

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227  
 広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781  
<http://www.ne.jp/asahi/smaeda/12/>

平成21年12月(2009年) No.528

## ますますハイビジョン化が進む1年でした

会長 合原一夫

今年も師走を迎えました。一年が過ぎるのが速い、と思うのは年をとった証だとも言われますが、体の動く間は、できるだけ明るく楽しく有意義に過ごしたいものだと思っています。会員の皆様は、今年を振り返って、如何なる年だったでしょうか。奥宏会員が体調不良で退会されたのが残念ですが、大なり小なり皆どっか具合の悪いところが当たり前の年齢です。しかし、皆さん、前向きに考えて来年も楽しいこうではありませんか。

今年の例会を振り返って見ますと、4対3の従来型作品は月に1本か2本、無い月もありました。ワイドも2~3本ありますが、カメラはハイビジョンとの事でいずれはハイビジョン化されることでしょうか。ハイビジョンがほとんどという例会は全国的にみても最先端をゆくクラブではないかと思えます。問題は作品の内容です。どうしたらハイビジョンの大画面を活かした良い作品を作れるか、発表会50周年に向けての課題です。

### 全国映像コンテスト受賞おめでとうございます

下記の方々が目出度く受賞されました。おめでとうございます。拍手!

- ◎黒田敏彦さん 第9回彩の国埼玉全国映像コンテスト  
 審査員特別賞 石賀さんのエイジレス人生
- ◎有村 博さん fish eye 2009 第7回国際アマチュア映像祭  
 旅行部門第1席 白い風景

### 12月例会のお知らせ

12月例会は第4土曜日26日18時より、大阪市立難波市民学習センター(JRなんば駅上 OCATビル4階)にて開催いたします。今年最後の例会です。暮も押し詰まっています何かとご多用の頃と思いますが、今年を締めくくって楽しいひと時を過ごしましょう。

- 次期年会費8,000円を会計に納めて下さる様お願いします。
- 幹事会 例会日の26日13時より第3会議室にて行います。
- 世話役会 例会日の15時より第3会議室にて行います。



■予告：1月例会は例年通り第3日曜の17日13時より開催、例会終了後、総会を行います。

■新年会：総会終了後、17時過ぎより例会場上のレストラン(スーパードライ難波)にて行います。会費5,000円。

■新年会出欠ハガキを年内に投函してください。予約人数確認のため欠席予定者も必ずご返事ください。

■訃報 今井羨美さん(元会員)が今年2月にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## 1 1月例会のレポート

御堂筋のいちよう並木が美しい見頃の28日、11月例会を行い大盛会でした。

今月の司会、吉岡氏、書記、前田氏、上映は増池、江村、河合の3氏、受付兼照明係は進藤、宮崎の両氏の担当で会を進行しました。

■出席者：有村、井上、上田、江村、上総、紙本、河合、河口、黒田、合原、進藤、関、田中、錦、華岡、藤原、前田、増池、対馬、宮井、宮崎、森下、森口、安居、山本、吉岡の26氏と作品出品のみの山口氏。出品作品数は19本でした。しかし今月は大作が多く時間切れで3本が来月に持ち越されました。来月は優先的に上映します。

■江藤洋司さんのメルアド訂正

正しくは： etoyoji@ybb.ne.jp

■上映作品(今月の講評は前田世話役)

### 1. 華の泉州路(4:3)

上田吉己さん 5分

映像きしわだのクラブメンバー4人で手分けして撮影しただんじり祭の記録。さすがに迫力ある映像の連続でだんじり祭の勇壮さを満喫できました。しかしメンバーの一人が露出のロックをオーバーに固定し、白とびを起こしていたのは何とも惜しまれます。地元のアマチュアでのど自慢荒らしといわれるセミプロ歌手の歌謡曲をバックに歌謡ビデオに仕上がっています。しかし中々迫力或る素晴らしい作品でした。

### 2. 上高地(4:3)

森下仙丈さん 13分

森下さんの作品を拝見したのは初めてで

はないでしょうか。Hi8をDVに変換して持参されました。12年前の撮影だそうで大正池の水面が今と違って広いのに驚きました。土砂の流入によって池が小さくなっていることがよく判ります。色調は全体にハイキーに仕上がっており、落ちついたBGMとともしっとりとした上高地の情感が良く出ていました。撮影技術もしっかりしており次作品が期待されます。これを契機に次からも作品をどしどし出品されることを期待しています。もう少し類似カットを整理して10分以内にすれば、もっと引き締まったいい作品になると思います。

### 3. 嵐山(WIDE)

対馬 昭さん 3分40秒

昨秋に嵐山界隈で撮られた作品です。HC1を使いながらDVで撮影されたとか。編集技術を習得され、HDV作品発表を期待しています。作品的には舟の出だしのところが長いのと、ラストを纏めたらよくなるでしょうと、司会者のコメントでした。色づいた紅葉のアップがもう少しあると、引き締まったいい作品になると思います。

### 4. ぶらり東海道鈴鹿越え(WIDE)

森口吉正さん 10分42秒

旧東海道鈴鹿峠を一人で歩かれた街道シリーズの作品です。この日は道中で誰一人にも出会わなかったそうで、峠の上付近の茶畑で作業する農夫に出会っただけだそうです。ひと気のない旧道を一人で歩くのは寂しいと思いますが、森口さんは紙本さんと共に健脚を誇り私たちの行ったことのない土地を案内して情感ある作品を見せてくれます。鈴鹿馬子唄に乗せてストーリーは展開しますが、このような手法は初めてではなかったでしょうか。この作品も何時もながらのように名調子のナレを聞かせてくれる落ち着いた風情のある紀行作品でした。

### 5. 南禅寺辺り(WIDE)

増池 茂さん 7分00秒

今年の秋の紅葉狩り作品です。今回もSONY CX520Vを持っての手持ち映像です。他のカメラに比べて安定性は素晴らしいのですが、やはり三脚を使った映像と比べると、ゆらゆらします。作者はこれまで三脚でガッシリ撮るのが持ち味でしたので、そろそろ以前のスタイルに戻されたら



いかがでしょうか。しかし、秋の南禅寺界隈の風情はよく出ていました。

#### 6. 大阪駅が変る (HDV)

安居利次さん 7分45秒

いつもながら安居さんの作品は度肝を抜くアイデアが飛び出します。この作品では豊臣秀吉が出てきて大阪駅新北ビル開発をゴチャゴチャしていると批判しますが、豊国神社の秀吉銅像をソフトウェアであたかも生きているかのように口を動かして喋ります。本当に驚きました。テクニックもさることながら、秀吉に喋らせるアイデアには脱帽です。作品的には安居さんらしい辛口のコメントが聞かれ納得しました。

#### 7. 高取城址を歩く (HDV)

紙本 勝さん 7分20秒

壺阪寺から1時間近く歩いて登ったところにある日本一の規模を誇る山城を撮影されてこられました。南北朝時代に建設が始まったようで、城郭の規模の大きさに圧倒されました。ネットから取ったCG画像もはめ込まれてあり、城の規模がよくわかりました。作品的には前回の名作「天空の城竹田城」の方が素晴らしかったと思いますが、竹田城へは春夏秋冬足げく通われて撮られておりその熱意がにじみ出て傑作になったと思います。しかし、今回も辺鄙な山城をよく一日で撮られました。作者の持ち味が醸し出されたいい作品と思います。

#### 8. 歴史ウォーク (HDV)

吉岡貞夫さん 13分30秒

地元の JCOM コミュニティーで歴史ウォークを催し、斑鳩から唐招提寺まで13Km を歩いた記録作品です。三脚を持って行ってはウォーカーについていけないので、手持ちに強い SONY の CX520V を買って持参したとか。手ぶれには強いとはいえ、やはり揺れが目立つので、静止画を入れたり、スローモーションにしたり苦心して揺れを目立たなくされています。しかしもう一度三脚を持参して風景を取り直されたら、もっと良い作品になったと思います。

#### 9. 遊園地の詩 (HDV)

宮井 健さん 4分

枚方パークと和歌山マリナシティで撮られた遊園地作品。昨年に続いて遊園地作品第2弾です。遊園地の紹介ではなく、遊園

地の遊具の面白さ、迫力、遊ぶ人の楽しさを描こうとする映像詩的表現を狙っています。カメラも遊具に乗りカメラ目線での迫力、楽しさを描いてみても面白いかも知れません。エンディングは映像と楽曲の終わりをぴったり合わせるとよいと思います。

#### 10. 竹生島 (HDV)

有村 博さん 7分09秒

竹生島へ長浜港から観光船に乗って行かれた旅の作品です。適切なカット割りとナレーションによって竹生島巡りの楽しさがよく表現されています。しかし作者のこの作品に限ってナレーション部分にノイズが混入していたのは惜しまれます。音声回路の何処かに接触不良があったのでしょうか。

#### 11. キハ603のある風景 (HDV)

前田茂夫さん 8分34秒

9月例会で上映した「りんこうは、今」の続編となるもの。今回は前作と違って人が全く登場しない気動車だけの作品です。鉄ちゃん向けの作品で映像ファンには物足りなかったと思います。キハ603 登場作品としては江村氏や筆者はこれからも持参し上映しますが、11/29日に引退記念運転を行ったので、もう二度と走ることはありません。

#### 12. 石賀さんのエイジレス人生 (HDV)

黒田敏彦さん 19分46秒

久々に本格的な人間ドキュメンタリー作品を見せてもらいました。4年以上も前から撮り溜めた映像をまとめた素晴らしい記録作品です。このような人間ドキュメンタリー作品は、かつて8ミリフィルム全盛時代、昭和40年後半から50年代頃までは、キャノン、ニコン、エルモが8ミリ映画コンテスト(制限時間20分)を募集しており、多くのドキュメンタリー作品が発表されました。筆者も人間ドキュメンタリー作品を作りましたが、企画し撮影し編集し完成したときの充実感は作者として、他のどの分野の作品よりも最高の喜びを感じるものです。黒田先生も素晴らしい人間ドキュメンタリー作品を完成され、映像作家冥利を味あわれたことと推察します。よき素材に出会われ感動的な作品が完成されたことを心から祝福します。



### 13. ザンクト・ヴォルフガングとシャー フベルグ登山鉄道 (HDV)

井上勝彦さん 10分35秒

オーストリアの山岳地帯の高山を登るアプト式登山鉄道をメインに据えた旅の作品です。ヨーロッパにはこのようなラックレール式の鉄道が縦横に整備され、観光の目玉のひとつになっています。軽油使用のSLですが、蒸気ボイラ式なのか内燃機関式なのかの判断はSEをカットしているので判りませんでした。やはり乗り物のSEは聞かせて欲しいのと、すれ違い時の対向機関車の躍動する動輪が取れば良かったのにも思いました。しかし、奥さんのナレーションに聞きほれて、オーストリアの旅を楽しみました。

### 14. 58654 (HDV)

山口幸代さん 14分50秒

前作 C571 が牽引するやまぐち号に続いて、8620型(通称ハチロク)が牽引する肥薩線を運行する「SL人吉」号の記録です。ナレーションで58654番号付与の仕組みや、その順番の数え方など詳しく語っているのでよく理解できます。また以前に「あそBOY」(2005/8月廃止)を牽いた58654を大修理して復活した経緯等も詳しく語られているのでこのカマの歴史も判ります。今回の作品はSLのダイナミックな映像を追求し映像化に成功されています。よく云われるように、SLの持つ人間的な躍動感、生きているかのような息づかいを感じる傑作に仕上がっています。ただラストカットが手持ち撮影なのは惜しいですね

### 15. 余部冬景 (HDV)

江村一郎さん 6分00秒

江村さんの冬の余部シリーズは映像と編集に迫力があっていつも感心します。筆者も同じ位冬の余部行は回数は多いのですが、なかなか思うように作品をつくれないうれなさに悩んでいます。これは作者特有のアップで映像を切取る感性にあるのでしょうか、真似の出来ないカメラアイと編集テクニックの巧みさにあると思います。

### 16. 長浜曳山祭からカミ還る (HDV)

河合源七郎さん 13分17秒

長浜曳山祭の第4作目です。この祭にこれだけ深く取り組むのには作者の深い熱意

と思い入れがあるからだと思います。歴史と伝統を引き継ぐ街だけに祭の行事そのものにも見応えがあります。12基も並んだ曳山は壮観でした。全ての行事を終え八幡神社にカミが乗られた御神輿が帰ろうとする、帰してはならじと引止めにかかる町衆との攻防、幾度かの攻防が重ねられてやっと神様がお帰りになるのですが、この様子も面白かったです。河合さんお得意の行事ものだけに作者の実力が如何なく発揮された見応えのあるいい作品でした。ただカット替りにFOFIを多用しているのですが、ここは普通にカットインでいいのではと思いました。前作を含めた4本を1本に纏めるそうですが、20分を限度として制作されたらいい記録作品になると思います。

### 祭りのネタのお話 (第二回)

河合源七郎

団体で来ているスチールカメラで撮影の人、バスツアーの人々が、素晴らしい祭りの情報を持っていることは稀です。ツアーガイドも余り情報を持っているとは思えません。一人、二人で静かに見ている人が狙い目です。そして、貰った情報をメモって帰って、「私自身にとって素晴らしい情報かどうか」を判断するには、出版された文献によります。このところの祭りブームで結構充実した文献が出ています。インターネットの情報は玉石混濁で、真偽を見極めるのに結構時間がかかりますから、私は余り利用していません。

責任を持って正確に書かれており、素人にもわかりやすく書かれていて、私が重宝している文献に次のようなものがあります。中には高額なものがありますが、それは図書館を適宜活用します。

朝日新聞社「日本の祭り」2004年6月6日から週刊で30冊、@560円

東京書籍(株)「日本祭り文化事典」全日本郷土芸能協会編集 25,000円

(株)おうふう「(府県別)祭礼行事」@6,800円

山川出版社「(府県別)の歴史散歩」@1,280円

(以下次号以降に続く)